

各位

会社名 松尾電機株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 常俊 清治
(コード番号 6969 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役執行役員総務経理部門長 網谷 嘉寛
(TEL 06-6332-0871)

中期経営計画（2025年3月期から2027年3月期まで）の策定に関するお知らせ

当社は、2024年1月16日開催の取締役会において、2027年3月期を最終年度とする中期経営計画を決議いたしましたので、概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1) 今後の当社の目指すべき目標

当社は、10年後に売上高100億円達成を目指すこととし、2025年3月期から2027年3月期までの中期経営計画（以下、新中期経営計画という）は、その基盤固めと位置づけます。

（スローガン）「Challenge10・100」 100億円企業へ再挑戦

2) 中期経営計画の背景とねらい

2021年1月14日に公表しました中期経営計画（2021年3月期から2024年3月期まで）（以下、現中期経営計画という）は、当初の目標であった2022年3月期以降の営業利益2億円以上、営業キャッシュ・フローのプラス転換をいずれも達成することにより、借入金の返済及び東京証券取引所における上場維持の安定化のための持続可能な収益構造を確立することができました。

当社は、今般、新中期経営計画を策定しました。

新中期経営計画は、更なる成長の追求のために収益基盤の強化及び経営基盤の安定化を図ることを課題とします。

3) 新中期経営計画の基本方針

- ① 回路保護素子事業は、CASE（※1）対応自動車の需要拡大に対応して、車載用製品の販売網を拡大し、売上高及び利益の増加を図る
- ② タンタルコンデンサ事業は、導電性高分子タンタルコンデンサの新製品の開発等により、車載用及び海外市場の民生用向けの売上高及び利益を確保する。
- ③ 新中期経営計画期間中に株主への復配を目指す。
- ④ ESG（※2）に対する取り組みを維持し促進する。
 - 環境目標、環境目的の実現に向けて、環境管理態勢を強化し、その質を向上させることで環境負荷を低減する。
 - 人的資源の有効活用及び健康経営の継続で、働き方改革を推進する。
 - コンプライアンス、人権・労働、サステナビリティへの取り組み、当社のサプライヤーへのサステナビリティの展開の管理体制を維持し充実させ、外部への積極的な情報発信を行う。

（※1：CASEとは、「Connected：コネクテッド」「Autonomous：自動運転」「Shared & Service：シェアリング・サービス」「Electric：電動化」の頭文字）

（※2：ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の頭文字）

4) 新中期経営計画の数値目標

新中期経営計画最終年度の業績目標は下表のとおりです。

指標	2027年3月期目標
営業利益	800百万円
売上高営業利益率	13%
売上高	6,000百万円
ROE（自己資本利益率）	12%

以上